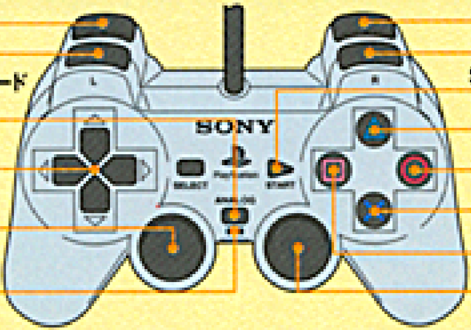
THE パターゴルフ



SIMPLE 1500シリーズ® Vol.69

コントローラの操作方法

アナログコントローラ



コントローラ



各部の名称と基本操作はアナログコントローラと共通です。

ゲーム画面

方向キー上、下	前後に視点カメラ移動／ホール全体図の縦回転
方向キー左、右	ショット方向の移動
○ボタン	項目の決定や次画面へ進む／ショットのスタートと決定
×ボタン	ショットのキャンセル／視点カメラ初期位置へ戻る／カップの方向を向く
△ボタン	パター(15Mと30M)の切替
□ボタン	高低フレーム表示のON／OFF
STARTボタン	ホール全体図の表示
SELECTボタン	スコアカードとゲームの中断メニューの表示
L1ボタン	視点カメラ上空へ移動
L2ボタン	視点カメラ地上へ移動／ホール全体図の横回転
R1ボタン+方向キー左、右	ショット方向の高速移動
R1ボタン+方向キー上、下	視点カメラの高速移動
R2ボタン	ホール全体図の横回転

メニュー画面

方向キー	項目選択
○ボタン	項目の決定／次画面へ進む
×ボタン	項目のキャンセル 前の画面に戻る
STARTボタン	タイトルからゲームスタート

ご注意　"PlayStation 2"本体でメモリーカード(SCPH-1020/別売り)を使用するとき

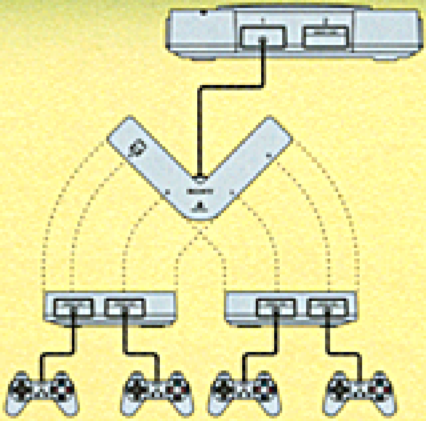
メモリーカード(SCPH-1020/別売り)を使用するときは、必ず"PlayStation 2"本体の⏻(オン/スタンバイ)/RESETボタンが緑色の状態(オンの状態)で差し、⏻(オン/スタンバイ)/RESETランプを赤色の状態(スタンバイ状態)にする前に抜いてください。別売りの"PlayStation 2"専用マルチタップ(SCPH-10090)やマルチタップ(SCPH-1070)を接続してメモリーカードを使用するときも、同様の操作を行なってください。

For Japan Only | プレイヤー 1～4人 | メモリーカード 1ブロック | マルチタップ対応 1～4人

SLPM 66868

2

マルチタップについて



マルチタップ（別売り）を使えば4人がそれぞれのコントローラを使用してゲームをすることができます。マルチタップをコントローラ端子1に差込み、マルチタップのコントローラ端子に1～4人用の各コントローラを接続します。対戦時のコントローラ選択画面でそれぞれが使用するコントローラは選択できます。マルチタップにコントローラを接続する場合、まずはじめにマルチタップ側のコントローラ端子1-Aに接続してから、残りのコントローラを1-B、1-C、1-Dの各端子に接続してください。

※マルチタップを使用しなくても、コントローラを使い回わすことで、最大4人までプレイすることが可能です。

※マルチタップ使用時はメモリーカードをメモリーカード差込口1-Aに差してください。

PAR	パー、規定打数でカップインすること。
BIRDIE	バーディ、規定打数より1打少ない打数でカップインすること。
EAGLE	イーグル、規定打数より2打少ない打数でカップインすること。
ALBATROSS	アルバトロス、規定打数より3打少ない打数でカップインすること。
HOLE IN ONE	ホールインワン、1打でカップインすること。
BOGEY	ボギー、規定打数より1打多いショット数でカップインすること。
DOUBLE BOGEY	ダブルボギー、規定打数より2打多いショット数でカップインすること。
TRIPLE BOGEY	トリプルボギー、規定打数より3打多いショット数でカップインすること。

※このゲームでは、1ホールの打数が規定打数の倍になった時点で自動的にギブアップとなり、そのホールは終了することになります。

フェアウェイ	ホールの大部分を占める芝生の部分です。
グリーン	ボールを入れるカップのある芝が短く刈りそろえられた場所です。 通常はカップに旗が立っていますが、ボールがグリーンに乗ると旗は外されます。
ラフ	芝がそろえられてない場所でボールが打ちにくく止まりやすい場所です。
バンカー	砂場でボールが出しにくく止まりやすい場所です。
ウォーターハザード	池です。ここに入ると1打罰で決められた場所から打ち直しになります。
OB	ホール外周の鉄柵の外が'OBゾーンで、ここに入ると1打罰で打ち直しになります。

ゲームの始め方

タイトル画面でSTARTボタンを押すと、メニュー画面になります。
メニューの詳しい内容は以下の通りです。
方向キーで項目を選択し、◎ボタンで決定して下さい。

メニュー画面



コース選択

(ゲームを遊ぶ) ☞ 4P、5Pを参照下さい。

実際にコースに出てパットゴルフで遊ぶモードです。通常のスタンダード・コース、仕掛けのあるギミック・コース、両方が登場するミックス・コースの中から好きなコースを選択して、それぞれ9ホールのスコアを競います。また、どのコースでもストローク・プレイで競うかマッチ・プレイで競うかを自由に選択することや、対人対戦(人間同士最大4人まで対戦可能)か、CPU対戦(1人プレイ専用コンピュータを相手に対戦)が選択できます。

プラクティス

(ショットの練習をする) ☞ 7Pを参照下さい。

1人プレイ専用でショットの練習ができます。練習場としてスタンダードとギミックの選択ができます。スタンダードだとカップまでの距離や位置、高さを変えてショットの練習をすることができます。また、ギミックではギミック・コースでの仕掛けの全て入った1ホールで遊ぶことができ、ギミック・コースで登場する仕掛けの概要をつかむことができます。どちらもコースに出る前にショットの仕方や距離感をつかむ時など、集中して練習することができます。

オプション

(各種ゲーム設定)

ここではゲーム中における各種設定を変更できます。



BGM設定 ゲーム中のBGMを流すか環境音のみにするか選択できます。

音声出力 音声出力をステレオかモノラルか切り替えます。

CPUレベル CPU対戦時のコンピュータの強さをノーマル(普通)かハード(強い)で選択できます。

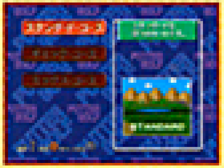
メモリーカード メモリーカードにセーブとロードができます。以前プレイした記録で遊びたい時はロードを選択、ベストスコアを出した時やCPU対戦で相手に勝った時の記録を残したい時はセーブを選択します。

※メモリーカードはメモリーカード差込口1のみ対応です。

4 コース選択の手順

メニュー画面で「コース選択」を選んで決定します。以下の手順で設定をおこなって下さい。
方向キーの上、下で項目選択、◎ボタンで決定、⊗ボタンで前項目へ戻ります。

1.プレイコースの選択

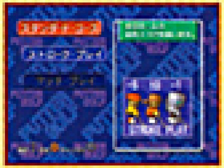


スタンダードコース ノーマルなプレイモードで、ラフやバンカー、池、OBゾーンがある各9ホールで競います。

ギミックコース 基本的なホールに様々なギミック（仕掛け）を取り入れたコースです。スタンダード・コース同様に全9ホールで競います。

ミックスコース スタンダード・コースとギミック・コースにある各ホールからランダムで選択された9ホールで競います。

2.プレイ方法の選択



ストロークプレイ 全9ホールのトータルスコアで勝ち負けを競い、よりよいスコアを目指します。
1人～4人まで参加することが可能です。

マッチプレイ トータルスコアではなく各ホール毎のスコアで対戦相手と勝ち負けを競います。
全9ホールの中で多くの勝ちホールを取ったプレイヤーの勝ちになります。
2人での対戦になります。

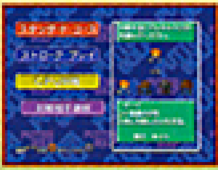
3.対人・CPU対戦の選択



対人対戦 人間同士による対戦やCPU（コンピュータ）も相手として混ぜて遊ぶことができます。
ストローク・プレイの場合はゲームに参加する人数の決定をし、使用するコントローラとキャラクターを参加したプレイヤー順に選択して下さい。
マッチ・プレイの場合は使用するコントローラとキャラクターのみ選択して下さい。

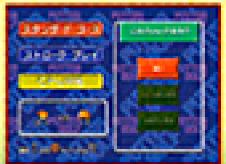
CPU対戦 コンピュータを相手に1対1の対戦ができます。1人プレイ専用です。
次に使用するコントローラとキャラクターを選択して下さい。

4.対戦相手の選択



使用するキャラクターを選択後、対戦相手を選びます。CPU対戦を選択した場合のみこの画面になります。

5.ゲーム開始



すべての項目を選び終えると確認メッセージが表示されます。よろしければ「はい」を選んで◎ボタンでゲームが始まります。「ひとつ前に戻る」を選ぶと1つ前の選択項目へ、「全部やり直す」を選ぶとコース選択の最初に戻ります。

※基本的なルールは実際のパターゴルフに基づいておりますが、ゲームとしてパターゴルフを遊ぶ為に若干アレンジしてある場合があります。

ゲーム画面の見方と遊び方



1. 打つ距離を選ぶ（パターの切り替え）／△ボタン

△ボタンで、打つ距離を選ぶことができます。画面上に表示される矢印がフルスイングした時の飛距離になりますので、打ちたい場所に応じて切り替えましょう。パターを切り替えることで画面下のショットゲージも変化するので参考にしてください。

2. 打つ方向を決める／方向キー左、右　高低フレーム表示／□ボタン

方向キー左、右でボールの打つ方向を決定します。パターの切り替え同様に画面上に表示される矢印が打つ方向になるので、ショットする方向の状態を確認しましょう。ここで□ボタンを押すと高低フレーム表示のON/OFFができます。赤い線は自分の位置より高い場所を、青い線は低い場所を表します。色が濃くなるにつれ高低差があるということになります。パターゴルフではボールの軌道や距離が地形によってかなり影響を受けますので気を付けましょう。

3. ホールの全体図を見る／STARTボタン

STARTボタンを押すと、ホール全体図に切り替わります。この画面でも打つ距離を選ぶ（パターの切り替え）ことやショット方向の変更ができますので、ボールを狙う為の調整ができます。ホールを囲む鉄柵の外の茶色い部分はOBゾーンで、ここに打ち込むと1打罰になります。ホール全体図は方向キー上、下、L2ボタンとR2ボタンで上下左右に回転して見ることができます。※もう一度STARTボタンを押すことで元の画面へ戻ります。

4. ホールを見回す／方向キー上、下、L1ボタン、L2ボタン

ボールの行く先の地点やホールの地形を知りたい時はカメラの位置を移動して確認します。プレイヤーの位置から方向キー上でホールの前へ移動、方向キー下で後ろへ移動します。また、L1ボタンでカメラを高く、L2ボタンで低くできます。
×ボタンを押すことで元の位置へと戻ります。

5. ボールを打つ／○ボタン

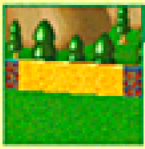
打つ方向が決まったらボールを打ちます。○ボタンを押すと画面下のショットゲージが右に伸び始めます。
どのくらいのパワーで打つのかを決め、もう一度○ボタンを押すとショットします。ショットゲージの上に距離が表示されていますのでパワーを決め落ち着いてショットをしましょう。※ ×ボタンでショットをキャンセルします。

6. スコアカードを見る／SELECTボタン

各ホールのスコアを見たい時はSELECTボタンを押すことで、その時点でのスコアを見ることが出来ます。
また、ゲームを中断したい時はこの画面で中断メニューが表示されます。

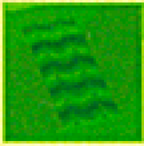
ギミックの種類

ギミック・コースに登場する各ギミック（仕掛け）には以下のようなものがあります。



強く弾く壁

ボールがぶつかると一定の速度に加速して強く弾かれます。



流れる床

ボールが乗っている間一定の方向へ流されます。



加速ゾーン

ボールが乗ると一定の加速がついて矢印の方向へ進みます。

ワープゾーン

ボールが乗ると別の場所へとワープします。

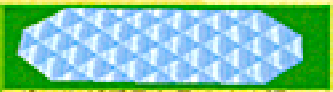


ワープトンネル

ボールがトンネルに入るとトンネルの出口へと運ばれます。



滑る床



ボールが乗るとそのまま滑って進みます。

プラクティス

メニュー画面でプラクティスを選んで決定すると、スタンダードかギミックを選択することになります。

スタンダード・プラクティス

ここではカップまでの距離と位置や高さを自由に変更して、プレイヤーの好みでショットの練習をすることができます。

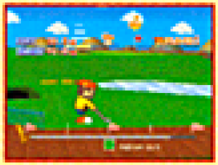


❶ 方向キー上、下で距離を決めます。
❷ 方向キー左、右でカップの位置を決めます。
❸ L1ボタンで高い位置へ、L2ボタンで低い位置へとカップの位置に高低差をつけることができます。
❹ ◎ボタンを押すと距離とカップの位置等全てが決定してショット画面になります。

※◎ボタンで決定する前なら⊗ボタンで距離と位置は初期状態へ戻ります。
また、R1ボタンとR2ボタンで設定中のホールの視点を上下に変えることができます。

❺ 1打ショットを打つと、距離と位置の設定に戻ります。

ギミック・プラクティス



すべてのギミックの入った1ホールで遊ぶことができます。規定打数はなくカップに入れるまで好きなだけショットを打てますので、色々とギミックを試してみましょう。カップに入れると最初の位置へ戻ります。

どちらもSELECTボタンを押すと中断メニューが表示されます。中断するとタイトル画面へ戻ります。また、ショット画面では視点カメラの位置を方向キー上、下と、L1ボタン、L2ボタンで移動して見ることができます。STARTボタンでホール全体図を見ます。

SLPM 86868

使用上のご注意

●このディスクは"PlayStation"規格のソフトウェアです。NTSC J あるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の"PlayStation"、"PlayStation"（PS one）および"PlayStation 2"にのみ対応しています。海外仕様のハードウェアでは使用できません。他の機種でお使いになると、機器などの故障の原因や耳や目などの身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●ソフトウェアの「解説書」および、お使いになる機種の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい方法でご使用ください。●このディスクを"PlayStation"、"PS one"および"PlayStation 2"本体にセットする場合は、必ずレーベル面（タイトルなどが印刷されている面）が見えるようにのせてください。また、"PlayStation"および"PS one"本体にセットする場合は、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後"PlayStation"および"PS one"本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープン（△）ボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●直射日光があたるところや暖房器具の近くなど、高温のところに保管しないでください。湿気の多いところも避けてください。●ディスクは両面とも手を触れないように持ってください。●紙やテープをディスクに貼らないでください。●ディスクにペンなどで書きこみをしないでください。●指紋やほこりによるディスクの汚れは映像の乱れや音質低下の原因になります。いつもきれいにしておきましょう。●ふだんのお手入れは、柔らかい布でディスクの中心部から外周部に向かって放射状に軽くふいてください。●ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などはディスクを傷めることがありますので、使わないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤などで補修されたディスクは誤作動や本体の故障の原因となりますので絶対に使用しないでください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。ケースに入れずに重ねたりななめに立てかけたりすると、そりや傷の原因になります。●このディスクの中心孔に、指など身体の一部を故意に挿入しないでください。抜けなくなったり、身体を傷つけることがあります。●このディスクを絶対に投げないでください。人体その他を傷つける恐れがあります。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損などに関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。●"PlayStation"、"PS one"および"PlayStation 2"本体を液晶方式以外のプロジェクションテレビ（スクリーン投影方式テレビ）にはつながないでください。残像現象（画面の焼き付き）が起こることがあります。特に静止画を表示しているときは、残像現象が起こりやすくなります。●ソフトウェアによっては"メモリーカード"や"PocketStation"が必要な場合があります。詳細はソフトウェアの「解説書」などで確認してください。

健康上のご注意

●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●アナログコントローラ（DUALSHOCK）などの振動機能を使って長い時間連続してプレイをしないでください。目安として約30分ごとに休憩をとってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。プレイ中の画面を見ていてこのような症状や、めまい・吐き気・疲労感・乗り物酔いに似た症状などを感じた場合は、すぐにプレイを中止し、医師の診察を受けてください。●お使いになるハードウェアの「取扱説明書」「健康のためのご注意」をよく読んで正しくご使用ください。